● 出席停止期間

(学校保健安全法施行規則第18、19条)

| 第一種 | 第二種 | 第三種 |
|---|--|--|
| エボラ出血熱 りリジ・コンコ、出血熱 痘そう 南米出血熱 ペスト マールブルグ病 ラッサ熱 急性灰リ質 急性灰リア 重症急性呼吸器症候群(SARS) 特定鳥インフルエンザ | インフルエンザ (特度 鳥 インフルエンザ以外) 百日咳 麻疹(はしか) 流行性耳下腺炎(ホたふくかぜ) 風疹(ベエラーが) 水痘(水ぼうそう) 咽頭結核 髄膜炎菌性髄膜炎 新型コロナウイルス感染症 | コレラ 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症 (O-157) 腸チフスパラチフス流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎 急性出血性結膜炎 その他 (溶連菌感染症、マイコプラズマ肺炎、感染性胃腸炎等) *その他の感染症は、医師の判断や病状等により出席停止になる場合がある。 |
| 治癒するまで | それぞれ定められたとおり (下のめやす参照) | 病状により医師が 感染の恐れがないと認めるまで |

| 出席停止のめやす (第二種について) | | |
|---------------------|--|--|
| インフルエンザ | 発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで | |
| 百日咳 | 特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌性物 質製剤による治療が終了するまで | |
| 麻しん (はしか) | 解熱後3日を経過するまで | |
| 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ) | 耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経 過し、かつ、全身症状が良好になるまで | |
| 風しん (三日ばしか) | 発疹が消失するまで | |
| 水痘 (水ぼうそう) | 全ての発疹が痂皮化するまで | |
| 咽頭結膜熱 (プール熱) | 主要症状が消退した後2日を経過するまで | |
| 結核 | 病状により医師が感染のおそれがないと認めるまで | |
| 髄膜炎菌性髄膜炎 | 病状により医師が感染のおそれがないと認めるまで | |
| 新型コロナウイルス感染症 | 発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで | |